

令和5年度

# 登米市水道事業会計当初予算の概要

	ページ
1. 令和5年度水道事業の主要事業並びに予算について	3
2. 資本的支出財源内訳	10

宮城県登米市



## 1. 令和5年度水道事業の主要事業並びに予算について

### 1 事業運営方針

水道事業は、近年の人口減少や節水機器の普及による水需要の低迷に伴う給水収益の減少に加え、施設の老朽化による更新需要の増大により、経営状況は厳しさを増しております。有収率や有効率につきましても数年前から下降傾向で目標値を下回っていることから、効率的な事業運営を図るため、より一層の漏水防止対策が求められております。

令和5年度においても引き続き「登米市地域水道ビジョン」により、安全・安心な水道水を安定的に供給できるよう基盤の強化を図ってまいります。このため、基幹となる保呂羽浄水場の再構築事業に着手するとともに、近年頻発する災害に対して、施設の強靱化と老朽施設の計画的な更新を進めてまいります。また、本年度中には宮城県において広域化推進プランを策定・公表することとなっており、引き続き宮城県及び近隣水道事業者と協議の場を持ち、広域化に向けた話し合いを継続する考えであります。

令和5年度登米市水道事業会計の予算につきましては、保呂羽浄水場浄水場再構築事業の実施初年度にあることなどから、建設改良事業において、1,487,502千円を計上しております。

### 2 業務の予定量（予算第2条）

#### (1) 件数、水量

項目	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比較
給水件数	件	30,000	30,000	30,000	0
配水量	m <sup>3</sup>	8,565,900	9,024,550	8,759,450	△ 265,100
有効水量	m <sup>3</sup>	8,115,400	8,297,050	7,969,140	△ 327,910
有効率（3列÷2列）	%	94.7	91.9	91.0	△ 0.9
有収水量	m <sup>3</sup>	7,566,900	7,739,900	7,533,900	△ 206,000
有収率（5列÷2列）	%	88.3	85.8	86.0	0.2
無収水量	m <sup>3</sup>	548,500	557,150	435,240	△ 121,910
無収率（7列÷2列）	%	6.4	6.2	5.0	△ 1.2
無効水量	m <sup>3</sup>	450,500	727,500	790,310	62,810
無効率（9列÷2列）	%	5.3	8.1	9.0	0.9

## (2) 主な建設改良事業

(単位：千円)

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比較
取水施設整備事業	20,460	0	11,000	11,000
浄水施設整備事業	57,420	64,020	182,105	118,085
配給水施設整備事業	1,163,640	1,097,060	1,294,397	197,337
計	1,241,520	1,161,080	1,487,502	326,422

※ 詳細は「8 主な建設改良工事」参照

## 3 収支の状況（予算第3条・第4条）

(1) 予算規模 = 39億6,283万2千円

= 収益的支出（水道事業費用）－減価償却費＋資本的支出

(単位：千円)

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比較
予算規模	3,582,198	3,571,765	3,962,832	391,067
収益的支出	2,702,923	2,721,178	2,829,848	108,670
減価償却費	1,163,813	1,167,906	1,183,213	15,307
資本的支出	2,043,088	2,018,493	2,316,197	297,704

(2) 水道事業収益は前年度比5,687万1千円減の25億7,483万7千円、水道事業費用は前年度比1億867万円増の28億2,984万8千円です。  
資本的収入は前年度比2億1,765万7千円増の11億1,039万円、資本的支出は前年度比2億9,770万4千円増の23億1,619万7千円です。

## (3) 令和5年度給水収益（水道料金）

給水収益は、近年の実績を基に増減率を乗じて算定しました。

近年は、新型コロナウイルス感染予防対策などにより生活習慣が変化し、小口径の家庭用使用水量の増加が見られましたが、人口減少や節水器具の普及、社会経済情勢の影響等により、使用水量は減少するものと見込むものです。

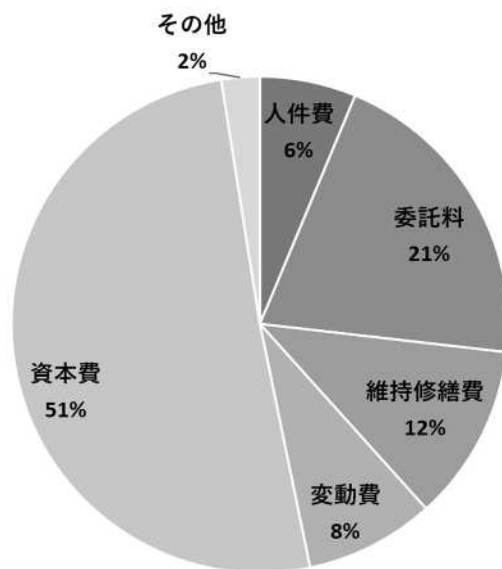
調定水量は前年度より206,000 m<sup>3</sup>少ない7,481,000 m<sup>3</sup>とし、給水収益は6,490万円減の21億9,890万円を見込んでいます。

## (4) 予定損益計算書における性質別費用分析

(単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比較
人件費	196,811	172,664	170,446	△ 2,218
委託料	565,927	551,825	558,431	6,606
維持修繕費	255,610	292,696	312,751	20,055
変動費	113,450	104,553	229,445	124,892
資本費	1,382,995	1,409,249	1,379,527	△ 29,722
その他	63,542	63,393	67,827	4,434
計	2,578,335	2,594,380	2,718,427	124,047

## 令和5年度予定損益計算書性質別費用の内訳



性質別費用分析では、資本費(減価償却費、除却費、支払利息)が全体の51%を占めています。また、人件費は6%、委託料が21%を占め業務の遂行にあたる人的費用は前年より1%減で全体の27%となっています。また、維持修繕費は前年度より1%増で12%となっています。変動費は動力費で水道水を作るための直接的経費であり、前年度より4%増の8%となっています。水需要の変動に関わらない費用(固定的経費)がほとんどを占めています。

#### 4 債務負担行為（予算第5条）

##### (1) 保呂羽浄水場再構築事業工事監理等支援業務の概要

###### ① 事業目的

本業務は、募集要項、要求水準書、事業者提案書及び契約書に基づき、保呂羽浄水場再構築事業受注者の施工状況について、専門的な知見から書類の審査や工事の実施状況を把握するなど、当該事業を適正かつ円滑に実施することを目的とするものです。

###### ② 事業概要

###### ア 設計モニタリング業務

###### ○事業者が作成した基本設計及び詳細設計の審査及び指導の支援

- ・要求水準書等の内容を踏まえ、設計図書の審査を支援
- ・本市の意図することを設計に反映するよう適切な指導の支援

###### イ 工事重点施工監理業務

###### ○水道施設工事、建設工事、機械設備工事、電気設備工事等の施工監理及び試運転、性能試験、竣工検査の立ち会い

- ・要求水準書等及び施工監理実施計画書等の内容を確認し、モニタリング実施計画書を作成
- ・関係機関等に提出する書類や各種関係図書の審査の支援
- ・設計変更協議資料、設計変更図書について、その内容を確認・評価した結果を報告し、本市と事業者の調整を図る。
- ・引渡し性能試験等立ち会い時に、それぞれ必要な担当技術者を配置し確認を行う。
- ・出来形審査の支援
- ・実績報告書審査の支援
- ・建設工事に係わる対外的な協議や各種説明資料作成の支援
- ・現行運転管理事業者との連携及び調整を図るため、本事業が円滑に進捗するよう指導の支援

###### ③ 事業期間 令和5年度から令和11年度まで 7年間

（債務負担行為に係る期日は、令和6年度から令和11年度までの6年間）

###### ④ 事業費 216,260千円

令和5年度 22,770千円

令和6年度から令和11年度まで 193,490千円（債務負担行為限度額）

## 5 企業債（予算第6条）

（単位：千円）

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比較
取水施設整備事業	12,100	0	6,600	6,600
浄水施設整備事業	34,200	38,100	68,400	30,300
配水管整備事業	281,600	268,800	348,000	79,200
管路緊急改善事業	191,000	191,000	191,000	0
計	518,900	497,900	614,000	116,100

## 6 職員給与費（予算第8条）

## (1) 職員数

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 決算値		26名	24名	24名	25名（予算値）
うち	② 正規職員	25名	24名	24名	23名
	③ 再任用職員	1名	0名	0名	1名
	④ 会計年度任用職員	0名	0名	0名	1名

※ 4月1日現在の状況

## (2) 職員給与費 : 2億1,473万3千円

（単位：千円）

項 目		単位	損益勘定	資本勘定	合 計	備考
特別職	人 数	人	12	0	12	・ 上下水道事業運営審議会
	報 酬	千円	146	0	146	
一般職	人 数	人	20	5	25	・ 手当には、賞与等引当金繰入額及び退職手当組合負担金並びに退職給付引当金繰入額を含む
	給 料	千円	77,686	20,664	98,350	
	手 当	千円	65,908	15,709	81,617	
	法定福利費	千円	26,845	7,775	34,620	
一般職計		千円	170,439	44,148	214,587	
給与費合計		千円	170,585	44,148	214,733	

7 一般会計からの繰入（予算第9条ほか）

(1) 繰入金明細

(単位：千円)

項 目	A 負担金	B 補助金	C 出資金	D 合 計
消火栓等に要する経費の繰入	25,700			25,700
児童手当に要する経費の繰入	920		360	1,280
小規模水道施設維持管理に要する経費の繰入		1,350		1,350
統合簡易水道（東和）経費の繰入		489	3,197	3,686
統合簡易水道（石越）経費の繰入		1,605	19,655	21,260
統合簡易水道（横山）経費の繰入		2,185	18,009	20,194
管路緊急改善事業の繰入			127,800	127,800
保呂羽浄水場再構築事業の繰入			47,200	47,200
災害復旧費の繰入		66	3,578	3,644
計	26,620	5,695	219,799	252,114

(2) 繰入金の推移

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比較
214,748	208,366	252,114	43,748



## 8 主な建設改良工事

No.	事業名	目的	主な事業概要	金額 (千円)
1	取水施設整備事業	給水（取水）の安定を確保	・大巻取水場取水ポンプ更新工事	11,000
2	浄水施設整備事業	浄水処理と水質管理の安定	・保呂羽浄水場イオンクロマトグラフ更新 ・保呂羽浄水場固相抽出装置更新 ・保呂羽浄水場携帯用色濁度計整備 ・石越浄水場沈殿池搔寄機等更新 ・大萱沢浄水場ろ過池遮光ネット更新	51,535
3	配水管整備事業	安定給水の確保と災害対策	・給水申し込み等による布設工事 ・老朽管更新等による布設替工事 ・他事業工事等による移設工事	657,217
4	水道管路緊急改善事業	安定給水の確保と災害対策	・老朽化した基幹管路を耐震管に更新し、安定給水を確保する DCIP（ダクタイル鋳鉄管） φ600～700 L=2,517m 舗装復旧 2,500 m <sup>2</sup> （国庫補助率 1／3）	550,000
5	機器整備事業	配給水施設の安定した運転管理等	・水道メーターの更新 ・保呂羽浄水場配水流量計更新工事 ・東上沢配水池テレメータ更新工事 ・石越配水池配水流量計更新工事	42,040
6	保呂羽浄水場再構築事業	浄水処理と水質管理の安定	・保呂羽浄水場再構築事業詳細設計業務 ・保呂羽浄水場再構築事業工事監理等支援業務	130,570

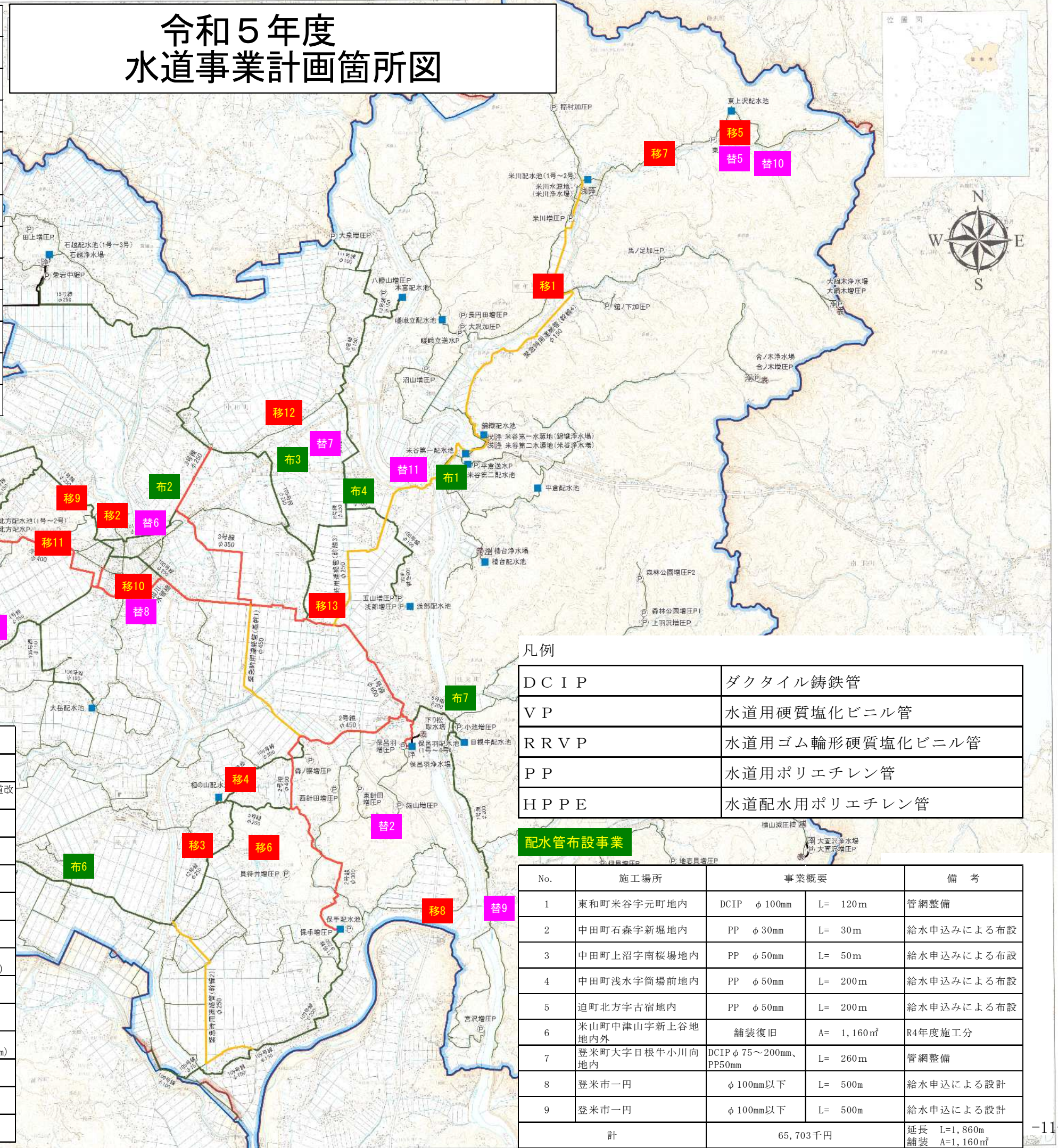
## 2. 資本的支出財源内訳

単位：千円

事業名 (事業詳細)	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	左の財源内訳						
			A 企業債	B 負担金	C 補償金	D 補助金	E 出資金	F 加入金	G 留保資金
1 資本的支出	2,018,493	2,316,197	614,000	10,120	76,020	183,333	219,799	7,118	1,205,807
2 建設改良費	1,184,537	1,487,502	614,000	10,120	76,020	183,333	175,360	0	428,669
3 取水・浄水施設整備費	64,020	193,105	75,000	0	0	0	47,200	0	70,905
4 (1) 取水施設整備事業費	0	11,000	6,600	0	0	0	0	0	4,400
5 ①機器整備費	0	11,000	6,600	0	0	0	0	0	4,400
6 (2) 浄水施設整備事業費	64,020	182,105	68,400	0	0	0	47,200	0	66,505
7 ①浄水施設整備事業	64,020	51,535	30,600	0	0	0	0	0	20,935
8 ②保呂羽浄水場再構築事業	0	130,570	37,800	0	0	0	47,200	0	45,570
9 配給水施設整備費	1,097,060	1,294,397	539,000	10,120	76,020	183,333	128,160	0	357,764
10 (1) 配水管整備事業費	483,736	670,087	348,000	10,120	76,020	0	0	0	235,947
11 ①配水管布設	43,340	64,603	32,200	10,120	0	0	0	0	22,283
12 ②配水管布設替	249,854	299,794	179,100	0	0	0	0	0	120,694
13 ③配水管移設	163,812	291,720	128,500	0	76,020	0	0	0	87,200
14 ④機器整備費	26,730	13,970	8,200	0	0	0	0	0	5,770
15 (2) 水道メーター整備費	19,244	28,070	0	0	0	0	0	0	28,070
16 (3) 管路緊急改善事業	550,000	550,000	191,000	0	0	183,333	127,800	0	47,867
17 (4) 事務費(職員給与費)	42,124	44,148	0	0	0	0	360	0	43,788
18 (5) 事務費(その他)	856	992	0	0	0	0	0	0	992
19 (6) 共同施行負担金	1,100	1,100	0	0	0	0	0	0	1,100
20 管理施設整備費	23,457	0	0	0	0	0	0	0	0
21 (1) 機器整備費	23,457	0	0	0	0	0	0	0	0
22 企業債償還金	833,956	828,695	0	0	0	0	44,439	7,118	777,138
23 建設改良	833,956	827,179	0	0	0	0	42,923	7,118	777,138
24 その他	0	1,516	0	0	0	0	1,516	0	0

# 令和5年度 水道事業計画箇所図

No.	施工場所	事業概要		備考
1	南方町沢田松島敷地内	PP φ50mm	L= 480m	漏水多発路線解消 (既設管VPφ50mm)
2	登米町寺池銀山地内	DCIP φ100mm	L= 930m	漏水多発路線解消 (既設管RRVPφ100mm)
3	迫町北方字古宿・上ノ台地内	DCIP φ100mm PP φ50mm	L= 190m L= 350m	漏水多発路線解消 (既設管VPφ100~75mm)
4	迫町新田山ノ神地内	HPPE φ75mm	L= 470m	漏水多発路線解消 (既設管VPφ75mm)
5	東和町米川字北上沢地内	PP φ50mm	L= 300m	漏水多発路線解消 (既設管VPφ40mm)
6	迫町佐沼字鉄砲丁地内	DCIP φ150mm	L= 180m	老朽管更新 (既設管CIPφ150mm)
7	中田町浅水字西川面地内	PP φ30mm	L= 140m	民地内解消 (既設管VPφ16mm)
8	迫町佐沼字大網地内	PP φ50mm	L= 120m	民地内解消 (既設管PPφ50mm)
9	津山町柳津地内	DCIPφ100~150mm	L= 560m	鉛管解消 (既設管DCIP100mm・K型)
10	東和町米川字東上沢地内 外	舗装復旧	A= 6,787㎡	令和4年度施工分
11	中田町浅水字長谷山地内 外	舗装復旧	A= 2,290㎡	令和4年度施工分
計		299,794千円		延長 L=3,720m 舗装 A=9,077㎡



## 配水管布設替事業

## 配水管移設事業

No.	施工場所	事業概要		備考
1	東和町米川字飯土井地内 (国道346号線)	HPPE φ150mm DCIP φ150mm	L= 580m	国道改良 (既設管HPEφ150mm)
2	迫町佐沼字西館地内 (国道398号線)	DCIP φ100mm	L= 960m	心性寺橋架け替え・国道改良 工事による設計
3	米山町字桜岡鈴根地内 (県道河南米山線)	DCIP φ150mm	L= 270m	国道改良 (既設管DCIPφ150mm)
4	米山町字善王寺地内 (県道古川登米線)	DCIP φ200mm	L= 380m	県道改良 (既設管DCIPφ200mm)
5	東和町米川字東上沢地内 (国道346号線)	PP φ30mm HPPE φ75mm	L= 150m	排水設備 (既設管VPφ30・75mm)
6	米山町字桜岡貝待井地内 (市道荒戸沢線)	PP φ30mm	L= 90m	市道改良 (既設管VPφ20・25mm)
7	東和町米川字北上沢地内 (市道蒜畑線)	PP φ30mm	L= 220m	市道改良 (既設管VPφ25・30mm)
8	豊里町白鳥地内 (市道白鳥1号線)	HPPE φ100mm	L= 200m	市道改良 (既設管HPEφ100mm)
9	迫町北方字田ノ尻地内 (市道中沢線)	DCIP φ100mm	L= 120m	市道改良 (既設管RRVPφ100mm)
10	迫町佐沼字大東地内	DCIP φ100mm	L= 130m	下水道 (既設管RRVPφ75mm)
11	迫町北方字石打坂地内	DCIP φ75mm PP φ50mm	L= 240m	下水道 (既設管RRVPφ50・75mm)
12	中田町上沼字大柳地内	PP φ30mm	L= 180m	下水道 (既設管VPφ20・25mm)
13	中田町宝江新井田地内	舗装復旧	A= 3,050㎡	令和4年度施工分
計		291,720千円		延長 L=3,520m 舗装 A=3,050㎡

## 凡例

DCIP	ダクタイル鋳鉄管
VP	水道用硬質塩化ビニル管
RRVP	水道用ゴム輪形硬質塩化ビニル管
PP	水道用ポリエチレン管
HPPE	水道配水用ポリエチレン管

## 配水管布設事業

No.	施工場所	事業概要		備考
1	東和町米谷字元町地内	DCIP φ100mm	L= 120m	管網整備
2	中田町石森字新堀地内	PP φ30mm	L= 30m	給水申込みによる布設
3	中田町上沼字南桜場地内	PP φ50mm	L= 50m	給水申込みによる布設
4	中田町浅水字筒場前地内	PP φ50mm	L= 200m	給水申込みによる布設
5	迫町北方字古宿地内	PP φ50mm	L= 200m	給水申込みによる布設
6	米山町中津山字新上谷地 地内外	舗装復旧	A= 1,160㎡	R4年度施工分
7	登米町大字日根牛小川向 地内	DCIPφ75~200mm、 PP50mm	L= 260m	管網整備
8	登米市一円	φ100mm以下	L= 500m	給水申込による設計
9	登米市一円	φ100mm以下	L= 500m	給水申込による設計
計		65,703千円		延長 L=1,860m 舗装 A=1,160㎡

# 令和5年度 水道事業計画箇所図

## 取水施設整備事業

No.	施工場所	事業概要		備考
1	栗原市若柳字川北大巻地内	機器整備	取水ポンプ2台	経年劣化
計		11,000千円		

## 浄水施設整備事業

No.	施工場所	事業概要		備考
1	登米町寺池道場地内 (保呂羽浄水場)	イオンクロマトグラフ	水質機器1台	経年劣化
2		固相抽出装置	水質機器1台	経年劣化
3		携帯用色濁度計	水質機器1台	監視強化
4	石越町南郷字高森地内 (石越浄水場)	沈殿池掻寄機	掻寄機2台	経年劣化
5		沈殿池排泥弁・ アクチュエータ外	弁類一式	経年劣化
6	津山町横山字大萱沢地内 (大萱沢浄水場)	遮光ネット	遮光ネット一式	経年劣化
計		51,535千円		

## 配給水施設機器整備費

No.	施工場所	事業概要		備考
1	市内一円	機器整備	給水メーター	更新
2	登米町寺池道場地内 (保呂羽浄水場)	配水流量計(F12)	流量計1台	経年劣化
3	東和町米川字北上沢地内 (東上沢配水池)	テレメータ	伝送装置一式	経年劣化
4	石越町南郷字高森地内 (石越配水池)	配水流量計	流量計3台	経年劣化
計		42,040千円		

## 保呂羽浄水場再構築事業

No.	施工場所	事業概要		備考
1	登米町寺池道場地内 (保呂羽浄水場)	保呂羽浄水場再構築事業詳細設計業務		老朽化
2		保呂羽浄水場再構築事業工事監理等支援業務		老朽化
計		130,570千円		

## 管路緊急改善事業

No.	施工場所	事業概要		備考
1	登米町寺池地内	DCIP φ 600~700mm	L= 517m	40年以上の経年管更新 (既設DCIP φ 600mm~700mm)
2	登米町寺池地内外	舗装復旧	A= 2,500㎡	令和4年度施工分
3	登米町寺池地内	DCIP φ 600mm	L= 2,000m	経年管更新による設計
計		550,000千円		延長 L=2,517m 舗装 A=2,500㎡

## 凡例

DCIP	ダクタイル鋳鉄管
VP	水道用硬質塩化ビニル管
RRVP	水道用ゴム輪形硬質塩化ビニル管
PP	水道用ポリエチレン管
HPPE	水道配水用ポリエチレン管

配水池	■
導水管	—
主要配水管路	—
緊急時用連絡管	—
一般配水管路	—

